



ねぎ

特長

- ◆重要害虫であるネギアザミウマに高い防除効果
- ◆ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ、シロイチモジヨトウの同時防除が可能
- ◆収穫前日まで使用可能

殺虫スペクトラム

■主なねぎ害虫に対する殺虫活性(有効成分)

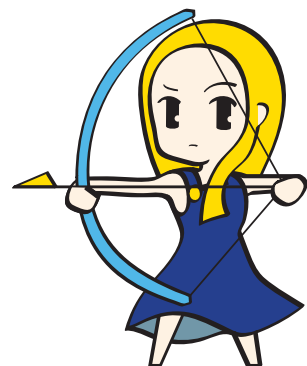
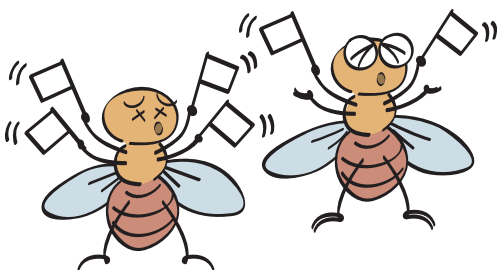
目	害虫名	殺虫活性	目	害虫名	殺虫活性
アザミウマ目	ネギアザミウマ	○	チョウ目	シロイチモジヨトウ	○
ハエ目	ネギハモグリバエ	○		ネギコガ	—
	タマネギバエ	—	カメムシ目	ネギアブラムシ	—
ダニ目	ネダニ	—			

○：日本植物防疫協会による圃場試験結果から実用濃度相当(47ppm)で実用的な防除効果が認められると推察されるもの。

×：室内試験結果から実用濃度相当(47ppm)で実用的防除効果が認められないと推察されるもの。

—：データなし 参考：ディアナSC 2,500倍=47ppm

※○×表記は有効成分の殺虫活性の有無を示すものであり、実際の登録内容とは異なる場合があります。





適用害虫および被害

■ネギアザミウマ



被害



成虫

■ネギハモグリバエ



被害



成虫

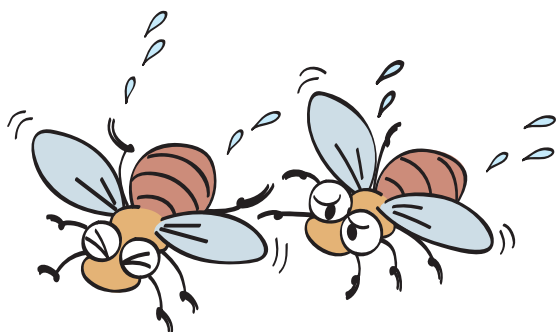
■シロイチモジヨトウ



被害



幼虫



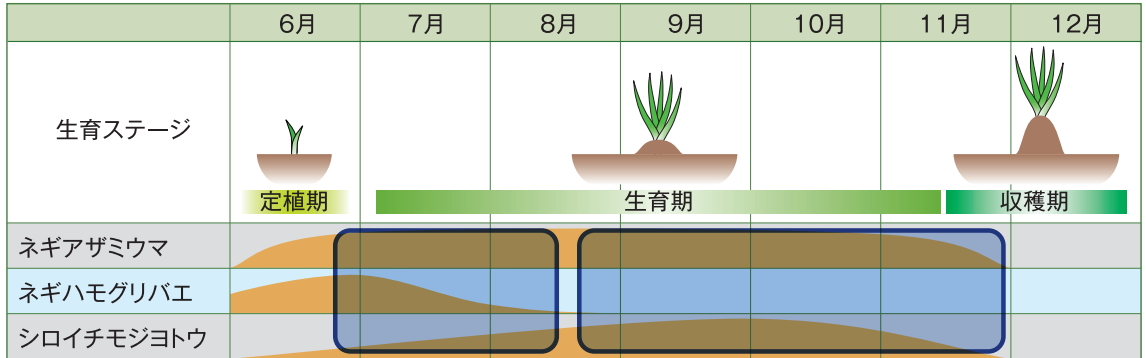


ねぎ



生育と害虫発生パターン例

■秋冬ねぎでのディアナSC散布時期



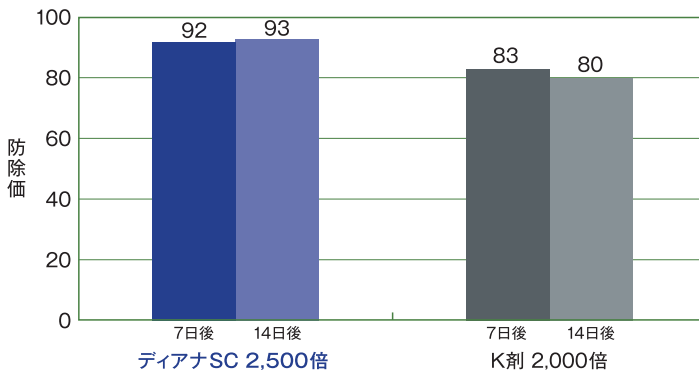
ディアナSCのおすすめ散布時期 害虫発生時期

ねぎでは、重要害虫であるネギアザミウマに対して、定植直後より収穫前日まで使用が可能。

【注意】地域により害虫の発生および防除時期が異なるので、病害虫防除所等関係機関の指導に従い使用してください。

ネギアザミウマ（圃場試験）

■防除効果



実施年：2007年

試験場所：京都府農林水産技術センター

供試作物：ねぎ（品種：九条太）

区制・反復：1区 4.2㎡（72株）・2反復

散布日：5月2日

散布方法：電動式噴霧器（150ℓ/10a相当）

調査日：5月9日、16日

調査方法：1区につき任意の10株の全葉について被害程度を調査。

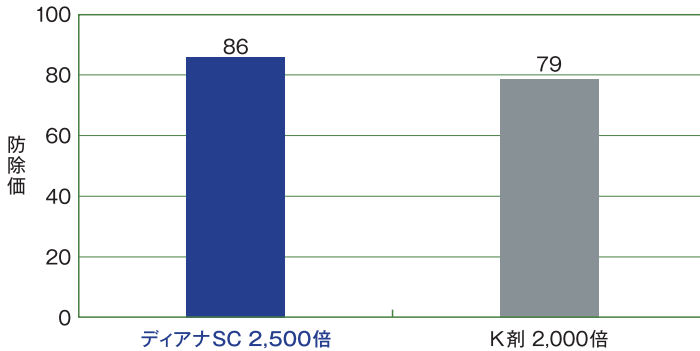
対照薬剤に対して優れた効果であり、実用性は高い。



ねぎ

ネギハモグリバエ(圃場試験)

防除効果



実施年:2007年

試験場所:京都府農林水産技術センター

供試作物:ねぎ(品種:九条太)

区制・反復:1区 4.2㎡(72株)・2反復

散布日:5月2日

散布方法:電動式噴霧器(150ℓ/10a相当)

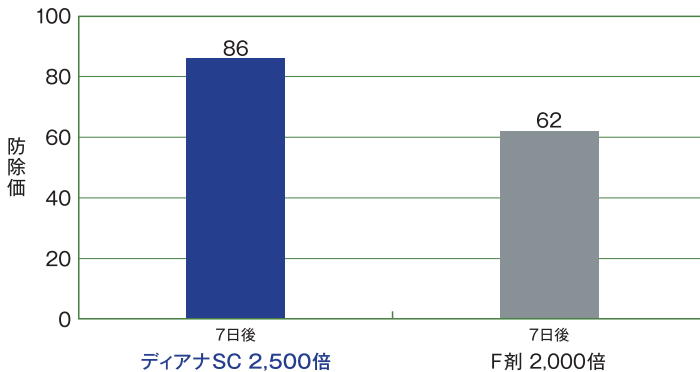
調査日:5月16日(散布14日後)

調査方法:1区につき任意の10株の全葉について被害程度を調査。

対照薬剤に対して優れた効果であり、実用性は高い。

シロイチモジヨトウ(圃場試験)

防除効果



実施年:2006年

試験場所:兵庫県植物防疫協会

供試作物:ねぎ(品種:のどか)

区制・反復:1区 3.5㎡(40株)・2反復

散布日:8月3日

散布方法:肩掛式噴霧器(200ℓ/10a)

調査日:8月10日

調査方法:処理7日後に1区中央の10株につき、寄生虫数及び被害葉率を調査。

対照薬剤に対して優れた効果であり、実用性は高い。

